

園たより

# ひかりのこ

尚絅幼稚園

「まほうのがっこう」 2010/10/5

園長 岩倉政城

園児の保育参加参観にお母さんが卒園児のお兄さんと一緒にちゅうりっぷ組に来てくださいました。初めのうちは子どもたちと一緒に遊んでいたのですが、あつまりの時間になると親子ともども魔法使いに変身してしまいました。

お母さん魔法使いが切れたヒモをかけ声一つでつなげてしまいます。すると今度はお兄さん魔法使いの出番です。園児がランプの束のなかに隠したカードをアラ不思議、みごと探し当てました。



次々に繰り出される手品のたびに子どもたちは息を呑み、成功するとドッと歓声を上げます。手品が終わると子どもたちから「もう一回やってみて」、「どうしてそんなことができるの」、「魔法使いみたい」、と口々に感想が出てきます。

先生が「どうやったら魔法使いになれるのか聞いてみようね」、と声をかけました。お母さんは「魔法の学校に行って勉強しています」、と応えます。「まほうのがっこう」。なんと素敵なお表現でしょう。「手品の教室で習っています」の何十倍ものイメージが子どもたちの心に広がったでしょう。こうして広げた世界にひたることで子どもたちは成長していきます。どうもありがとうございました。

おたふく風邪がぼちぼちと出てきました。感染してから発症まで2～3週間です。高熱にはなりません。顎の下や耳の前の唾液腺が腫れて痛みます。腫れは見つけれなくても、食べる時痛みがたら早めに小児科を受診してください。おたふく風邪と診断されたら登園再開はお医者さんと相談してお決め下さい。なお、ワクチン接種したお子さんはおたふく風邪にかかりませんのでご安心下さい。来年度の園児募集が始まりました。ご近所への声かけやパンフレットの活用をよろしくお願ひします。

## お知らせ

### ◆ 新しいお友達をご紹介します！

9月6日より、すみれ組に しばた るりちゃんが入園しました。宜しくお願い致します。

### ◆ HAPPYLANDのご案内

第7回ハッピーランドは 10月16日(土)10:45～ です。園児の活動、卒園児の保護者や地域の方々のブース等があります。どうぞお誘い合わせのうえ ご参加ください。

当日は登園時のみ、バスを運行します。園児の活動内容詳細は、後日お渡しするお便りをご確認下さい。

### ◆ 着替え箱の衣替えをお願いします。

朝夕の空気が冷たく感じる季節となりました。日々の気温差にも対応できるよう、着替え箱の中身にご配慮いただき、衣替えをお願い致します。

洋服、靴下等々すべての衣類に記名があるかご確認をお願い致します。特にコート類はロッカーから落ちないように“かけひも”をつけて下さい。

### ◆ ご協力ください。

写真の申し込みなど期限があるものは、締め切りに間に合うよう、宜しくご協力下さい。

### ◆ 修了記念製作のご紹介

今年度の年長児の保護者の皆様より、修了記念製作として、たくさんの素敵なスカートやエプロンをいただきました。子ども達は早速、頂いた衣装を身につけ、ままごとやお姫様ごっこ、結婚式ごっこをしています。みんな、クルリと回ってヒラリと翻るスカートを自慢げに見せてくれます。素敵なプレゼントを、どうもありがとうございました。

また、同じく保護者の皆様からの修了記念製作として、ぐりとぐらのタペストリーを頂戴し、ハッピーランドで展示させていただく予定ですので、ご覧ください。



◆ 入園募集案内が始まりました。

10月1日から募集案内が始まりました。今年度は皆様に、ポスター掲示やチラシ配布のご協力を、例年にも増して積極的にご協力いただき、おかげさまで、ポスターやチラシを慌てて増し刷りするほどでした。力強いご協力、本当にありがとうございます。これに力を得て、教職員も一層力を入れて募集に取り組みたいと思っています。

また、今月は、10月6日(水)と10月25日(月)の2回にわたり、入園説明会を計画しています。お知り合いの方などにご案内下さいますよう宜しくお願い致します。この説明会では、在園児保護者の皆様にご協力をいただき、入園を考えていらっしゃる方々にメッセージを伝えていただいたり、給食の試食の際のお手伝いもしていただく予定です。

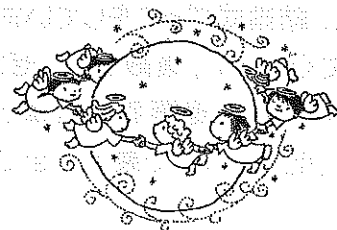
◆ 募金のご協力ありがとうございました。

利府町在住の横山由宇人くん(5歳)は拡張型心筋症という難病で、心臓移植以外に助かる方法がないと言われ、過日、皆様にも募金のご協力をいただきました。その由宇人くんが、9月末にアメリカで心臓移植を受け、手術は無事成功したとのご報告をお聞きしました。今後も順調にご回復されますよう、続けて祈りたいと思います。皆様の温かいご協力に、あらためて感謝申し上げます。

◆ パキスタン大洪水災害緊急援助募金のお願い

パキスタンでは、2010年7月、モンスーンによる雨で洪水が発生し、2000万人の人々が被災して家を失い、推定で1600万人の人々が亡くなりました。今なお新たな洪水発生への恐れが続き、食べ物もなく、不衛生な環境におかれていて、350万人の子ども達が汚れた水による疫病の危険にさらされているとのことです。

そこで、幼稚園でも、困っている方々のために子ども達と共に祈るとともに、保護者の皆様のご協力を得て、募金を募りたいと考えています。11月18日まで幼稚園の玄関に募金箱を置きますので、皆様の温かいご理解・ご協力を頂けますよう、お願い申し上げます。





## 実習生の姿から



現在、尚絅幼稚園では、3名の実習生が各クラスに1名ずつ入り、実習に励んでいる最中です。

子どもたちは、実習生とたくさん遊び、生活をともにする中で、実習生のことを理解し、徐々に受け入れていきます。はじめは、実習生と子どもたちの間に壁のようなものがありました。今は、すっかり子どもたちの中に実習生が溶け込んでいます。

さて、その実習も、四週間ある中で、第4週目に入り、いよいよ実習も大詰めとなってきました。毎日、各クラスの担当の先生と反省会をし、その日の1日の保育の在り方(子どもたちの様子や、自分の対応)を振り返ります。事前に書いた、「指導計画案」というものには、予想される幼儿的動きや、保育者の働きかけが何枚にも渡り、とても細かく書れています。実習生は、保育で実践してみて、何か足りなかったか、どこを工夫すると、もっと良かったかを、指導計画案と照らし合わせながら、自分の保育と、向き合います。

実習生を見ると、私も学生時代に実習したことを思い出します。ただ「漠然」と、「幼稚園の先生になりたい」と、夢を言っていた自分が実習を通し、いくつもの挫折を味わい、「本当に幼稚園の先生になれるのか?」「私は、幼稚園の先生に向いているのか?」と悩み落ち込んだ記憶があります。

保育には、「ここまでやったらこれでよし」というようなゴール(終わり)はありません。常に子どもの姿から、自分の姿を映し出し、「これでよかったのか」と、省みる毎日です。どんなに保育年数を重ねても、接している子どもたち一人ひとり、皆違うので、私にも日々繰り返している保育の中で、大切にしている部分の1つです。

実習生には、子どもの嬉しさ、楽しさ、悲しさ……。その時々的心情に共感できるような保育者をめざして、欲しいと思います。私たちも実習生から学んだことがたくさんあり、お互いに高め合うことができた四週間でした。猪股千穂

# ゆりぐみ クラスだよ

2010.9  
清野

2学期が始まりましたが、本当に今年は「暑い!!」日が続きましたが、子ども達は、そんな暑さもふっとばして!! 毎日元気いっぱい過ごしています。こまめに水分補給したり、汗がしょりになった時は着がえをしたり、少しずいずいですが、大人に言われなくても自分から気をつけようとする姿がみられるようになってきました。

8月末より、Play Festivalに向けてのあゆみも始まりました。年少・年中組の経験を思い出しながら、また、今年はどんな Play Festival にするか相談し、準備を進めてきた様子をお伝えしたいと思います。

## 9月18日(土)について

8月末、9月の予定の確認をしました。「9月に考えていることがあるんだけど」。去年もした play festival、今年は、どうする??」とクラスの集まりで聞いてみました。すると、子ども達「やるやる!! やる気マンマン」「だって昨年たのしかったもん!!」「みんなが楽しいこと考えて準備しよう!」と、それはそれは楽しみにしている姿をみることができました。

次の日、昨年のごとを思い出してみました。

かえる、橋、大縄、ケンケン、大きい組はリレー、サッカー、

小さい組は ボールをころがしていた、バナナ? 焼き芋? 「それはハッピーランドだよ!!」(笑)

よく覚えてました!! 忘れていた友達も他の友達の話を聞いてだんだん思い出してきました。すると Yくんが

「まずは、やること、遊ぶことを皆で相談しなくちゃ。」

これ、すごく大切ですね。子ども達の中から「やること・遊ぶこと」という言葉が出てきて、すごくビックリ、そして嬉しく思いました。尚絅幼稚園の運動会とはちょっと違う play festival、今年はどんな楽しいものになるのかと、楽しみにになりました。

## ゆりぐみとしてやりたいこと

クラスとして、何をやりたいかの相談が始まりました。やはり、昨年の年長さんの姿をみてあこがれていたのでしょうか。出た意見は.....

鉄棒 ・ 6段のとび箱 ・ リレー ・ サッカー ・ ままごと  
 縄とび ・ 大玉ころがし

鉄棒やとび箱と意見が出ると、サワサワ……。『えー、できないよ。』『ヤダ』『ムリ』  
 学期、又は年中の時から遊びの中で取り組んではきましたが、まだまだバ画な  
 子ども達もいて、よし、これで決まり!!とはいかないようです。

『出来ないよ、バ画している人もいるみたいだよ。』と逃げかけると、

- Ⓚ 『出来ない出来ないばかり言わないで、まず練習してみたら。』
- Ⓜ 『とび箱は、まず低い段からやるといいんだよ。』
- Ⓣ 『出来ないのに頑張りがすぎると嫌になっちゃうから頑張りがすぎないようにやる。』  
 などの声が出ました。そして、次の日から、やってみることになりました。

やること・遊ぶこと = 楽しみだったゆりぐみの play であが、それぞれがのり越え  
 なければいけない何かが出てきたようです。

### とび箱

9月に入っても暑い日が続いたので、保育室やホールでとび箱の練習をしました。  
 バ画していた子ども達も、友達のアドバイスをもとに3段から練習してみると、出来る  
 ようになってきて『Mちゃんの言う、てたとうりだね。』また、出来るようになった子どもが、  
 『こうやるといいんだよ』など、教え合う姿もみられるようになってきました。

おと3段ばかりなもので、出来る子ども達はものたりなさを感じたのでしょうか、  
 『6段とびたい!! 僕出来るもん。』と Sくん、『今、頑張って低い練習して  
 るんだよ。』などのやりとりもみられました。

先週末、やってみた結果どうだったか、また、play Festivalは何をやるか、確認を  
 しました。すると、このとび箱は、かなりの子ども達『頑張りをみせて!!』ということ  
 で、みんなですることになりました。今週に入ってから、コシゴシと練習している姿が  
 みられます。

### 鉄棒

この鉄棒も1学期から好きでよく取り組んでいました。(はじめから、ひょいと出来た  
 人もいましたが、そうはうまくいかない人多数。友達の様子をみてやってみたところ、  
 体を支えられず、ポタリおちる人もいましたし、逆さになるのが恐かった人も多かったです。  
 子どものイメージは、『逆上り』のようでしたが、まずは『慣れる』ことにしま  
 した。ぶらさがって『ぶらんこ』足をひっかけ、『ぶたの丸やき』前回りか恐いとき  
 は『折れまがってユラユラ』など、1つひとつ出来るようになることも嬉しかったよう  
 ですが、楽しみながらいっぱい遊ぶことで腕や体の力もついてきたように思います。

クラスのplayを決めるまで、日々頑張っている様子を集まりで紹介してきたのですが、みんなの前で頑張った姿をみせられたこと、そしてその事を友達・仲間が「すごい!!」「頑張ったね!」と認めてくれたことも、子ども達にとってとても嬉しく自信になったようです。もちろん、くやしなとか、自分だって頑張ってるのに...と鬼っている子ども達もいると思いますが、少しずつ共に喜び合える仲間になってほしいと思っています。

さて、この鉄棒も練習は続いています。9/13現在、前回りはみんな出来るようになりました!! スゴイ!! そしてあと4日の間に逆上りをと鬼い練習をしています。

個人

縄とび

ゆり組の子ども達は縄とびは大好きで、年中の時からいっぱい遊んできました。それぞれ1人とび、大縄、2人とびなどいろいろと楽しんでいるのですが、play Festivalでは、①大縄をすごくいっぱい跳べるところをみせたい ②大縄で2人跳びが上手になったのをみせたいと、それぞれが練習しています。

遊びの中では、5人とび 6人とび 12人?とびなどもしているんですよ。

「ゆり組31人みんなで<sup>成功!!</sup>とんだらどくなる!」「<sup>成功まだ!</sup>やってみたみる!」と声が出ています。

Play Festivalまであと4日!! 「あと4日あるから、まだまだ頑張ってみる!!」と過ごしています。

今回の活動では、1人ひとりの子ども達のそれぞれの頑張りがありました。結果だけでなくそれまでの過程の姿を認め、ほげまし、ほめてあげて下さい!!

Play.4 みんなでジャンプ!!

当日は、①とび箱(全員) ②鉄棒又は大縄とびをします。

9/14現在の予定(変更があるかもしれませんが)。

<小さいとび箱>

- みお
- りょうま
- あい
- ひさと
- しょうこ
- さおり
- かりん
- さくたろう
- はるか
- ひびき
- あやと
- みく
- こうへい

<大きいとび箱>

- まこ
- まな
- くるみ
- みみ
- なほゆき
- しゅう
- かい
- しんたろう
- あつき
- みかこ
- ③ゆうすけ
- しゅんや
- せいや
- ④ゆうすけ
- こうめい
- こうた
- けんき

<鉄棒>

- 前まわり
- みく
  - りょうま
  - はるか
  - あい
  - あやと
  - あつき
  - なほゆき
  - こうた
  - せいや
  - しゅんや

逆あがり

- かりん
- こうへい
- みかこ
- さくたろう
- しゅう
- かい
- こうめい
- みみ

<縄とび>

- みく
- まな
- まこ
- ③ゆうすけ
- みお
- くるみ
- ④ゆうすけ
- しんたろう

# リレーについて

暑さもやわらいだの1/2、やとクラスでリレーをすることができました。

今回のリレーでは、年長としてルールを理解し、楽しんで取り組んでほしいと、集団で力を合わせることを経験してほしいと思い取り組んできました。やってみてどうだったが、気をつけたほうがいいと、勝つためにはなどいろいろな相談も積みかさねてきました。

～リレーで気をつけたほうがよいこと～

- ・歩かない!! 「負けるから、あきらめて歩かない!! まあまあ勝てないよ!!」
- ・線をばみ出して(内側)を走りない。「内側走ってぬかしたらズルだ!!」
- ・順番を慣える「順番がわかんなくなるとゴチャゴチャになった...。一緒に走る人とか、次の人(バトン渡す人)を確認して!!」
- ・スタートの線から戻りすぎて、バトンの受けわたしをすると、他の走っている人のジャマになるので、気をつける。 など。

いろいろよくみています。友達の声聞き考え 次につなげていく姿がみられました。

## ～グループ決め～

play Festival 当日のグループ決めについても、すぐにジャンケンなどでなく、みんなが考え合う機会を持ちたいと考えていました。グループをどうしたらいいか聞いてみると、

S「好きな人同士もいいんだけど、男の子の速い人ばかりがいつもかたまるといやだ!!」という声が出ました。もちろん勝つためには、強かったり速かったりする人が集まるといい方法はあると思います。しかしいつも遊んでいて思っていたことをみんなの考えで言えたSちゃんの考えを、クラスの他の子ども達にも聞いてみると「実は僕も... 私も...」と同じ意見の子も出てきました。そこで、どうやって決めたらいいか考え合いました。「男の子と女の子が、同じ人数になるようにする」といいのではないかと案が出たので、男女わかれている3つのグループを決めることにしました。子ども達同士で「AくんとBくんとCくんは別がいいんじゃない?」「う〜ん、いいよ。」「僕とDくんとかEくんはいつも勝負してるから別のグループになる?」など組み合わせをいろいろ考え合いました。

決まったグループで練習していくうちに、「今度は順番とかもチームで考えたら」とKくんが提案してくれて、グループごとに勝負作戦(走る順番)を考え合いました。

さて当日は、どんな試合がくり広げられるか、楽しみですよ!!

### あおチーム

1. りょうま
2. が い
3. さおり
4. しょうこ
5. ほるが
6. あ い
7. ま こ
8. あやと
9. ひびき
10. こうめい

### あかチーム

1. み お
2. み く
3. みかこ
4. か ゆうすけ
5. さくたろう
6. けんき
7. くるみ
8. こうへい
9. あつき
10. こうた

### きいろチーム

1. ひさと
2. かりん
3. なおゆき
4. み み
5. しゅんや
6. ゆうすけ③
7. せいや
8. しゅく
9. ま な
10. しんたろう

## リレーのバンダナの話し

いつも遊んでいる時は、チームごとの目じるしとして、帽子を使っていましたが、play Festivalでは、かっこよく\*\*バンダナをやることにしました。「とびむすぶ?」と聞いてみると「鈴木さんみたいに!!」と子ども達。

バスの鈴木さん。幼稚園でお仕事している時に確かに赤いバンダナをしていたのです。

私が「こうかな?」「ああかな??」といろいろまねをしてやってみましたが、全て「ちがう!!」ということで、次の日、鈴木さんに教えてもらいに行ったのでした。Sちゃん、Cちゃん、Kくんがみんなに伝授してくれました。

## ちいさいお友達のための準備

幼稚園のリーダー年長組、play Festivalに来てくれた小さいお友達のためのplayも考えました。「昨年も何かプレゼントあげてなかった?」「何か作ってあげよう!!」「小さい人は変身とか好きじゃない?」「自分達で作れるものは何だろう?」などから折り紙(ハート・リボン・シュリケン)を変身して遊べるように魔法のスティックにすることにしました。ここでも「折りがみ...できない」「シュリケン難しい。」など、壁にぶつかりましたが「よし、じゃあオレたちケン作り得意だからケンいい作るよ。」「私達はハートとリボン大丈夫だよ。」「シュリケン作れるよ。」「ねえ教えて!」と子ども達むりの工夫や協力がみられました。

得意なこともあるけど、苦手なこともある。でもそれがその人で、そして自分もそうで。お互いの姿、自分の姿共にこれから高め合える関係、大切にしたいと思いました。

さて、せっかくなので魔法のスティックは『しょうけいスティッキヤさん』で売ることになりました。お店屋さんに行く途中の道には、目じるしの標識を持った係が案内してくれたり、車が通っている道があるので信号や横断歩道があったり、池があったりすることにしました。お店屋さんは大好きなので、準備しながらも楽しんでいた子ども達です。

当日はお天気になり、みんなが楽しいplay Festivalになることを願っています!!

## 確認とお願ひ

• 当日の持ち物

• 絵本バツリに

• 水筒

• うがい用コップ

• 手拭き用タオル



• 服装

• とび箱や鉄棒をしますのて女の子もズボンがよいと思います。

• はきなれた靴(サンダルは走りにくいです。)

• 女の子は髪の毛がびねまにならないようにお風呂できて下さい。また、帽子がかぶれるような髪型をお願ひ致します。